



主な内容

- モハ1の改修が終わりました…………… ②③
- 須田中央公園が開設されました…………… ④
- 「加茂川ブルース」「加茂川慕情」
発表会が盛大に行われました…………… ⑤
- 平成13年度加茂市表彰式…………… ⑥⑦
- 加茂の風土記…………… ⑧

お気軽においでください

市民と市長の「よもやま話」の日

5月29日(水)

午後2時から行います
時間等については御相談ください

【受付・問い合わせ】 市役所3階 総務課広報広聴係
(☎52-0080 内線323)
までお願いします

蒲原鉄道の県内最古の電車モハ一
の大修復が完成し、冬鳥越スキー
ガーデンに勇姿を現しました。

ほとんど新造に近い大修復は、株式会社新潟鐵
工所により行われました。

四月十日、竣工記念式典が行われました。
式典は、平成十二年十二月五日に電車を受け入
れるとき立ち会っていただいた村松小学校と七谷
小学校の五年生の皆さん全員（当時三年生）から、
四回に分けてテープカットをしていただき、完成
を祝いました。

モハ一は、大正十二年に製造、昭和二十九年ま
で蒲原鉄道の加茂―五泉間を走り、その後、倉庫
として使われていました。

いっしょに置かれているモハ六一は、昭和十五
年に製造。武蔵野鉄道で運行され、昭和三十三年
から廃止される平成十一年十月まで蒲原鉄道を走
っていました。

修復されたモハ一は、天窓を有する、目の覚め



モハ1号の保存場所であるトレラー

るように美しく、格調の高いデザインの電車です。
塗料の色まで当時と同じです。
毎日午前八時三十分から午後五時まで、内部も
観覧できますので、冬鳥越スキーガーデンへお越
しく下さい。



修復完成後のモハ1 後方がモハ61

取田中央公園と
 駅の跡地が、ま
 里の緑地とな
 り、五羽の駅に
 沿っての風景



七谷小学校5年生 今井 聖太郎君



七谷小学校5年生 原田 結衣さん



村松小学校と七谷小学校の5年生全員によるテープカット



改修されたモハ1の内部

須田中央公園と「憩いと遊びの広場」の施設が、四月十一日、須田駐在所の脇に完成し、完成記念式典が行われました。

須田の女性の方々の強い御要望により実現したものです。

幼児とお母様方、保護者の方々、女性の方々、お年寄りが毎日楽しく過ごせる施設です。「子育て支援センター」も開設されており、保育士が相談に応じています。

皆様、お越しく下さい。
(電話は、五三一二〇七八です。)



美川憲一コンサートと
「加茂川ブルース」
「加茂川慕情」発表会
が盛大に行われました。

四月十四日、文化会館で昼・夜の部とも大ホール満員の美川憲一さんのコンサートが開催されました。

このコンサートでは、平成十年十月発表、昨年七月発売の美川憲一さんが歌う「加茂川ブルース」と、真咲よう子さんの歌う「加茂川慕情」の発表会も同時に行われ、ステージには作曲された山岸之起さんと、作詩された山岸一二三さんから駆けつけていただきました。

コンサートは、美川憲一さんと真咲よう子さんの歌声と絶妙のトークで最高に盛り上がりました。



ステージの左から 山岸之起さん（作曲）と
山岸一二三さん（作詩）



「加茂川慕情」真咲よう子さん



「加茂川ブルース」美川憲一さん



平成13年度 加茂市表彰式



加茂市発展の功労・功績に 感謝をこめて

平成十三年度加茂市表彰式が三月二十日、文化会館で行われました。

表彰を受けられたのは、四十一名と特別表彰の四名で、いずれも各分野で功労、功績のあった方々です。

表彰後、小池市長は式辞の中で「それぞれの道で加茂市と市民のために日夜ご尽力を賜りました。今後とも大いなる活躍をいただき、特に中高校生の二人には世界を目指して頑張ってください」と述べました。

表彰された皆さんは、次のとおりです。(敬称略)

自治興隆

安武秀敏(62) 幸町二。市議会議員として十年以上
樋口博務(54) 後須田第三。市議会議員として十年以上
大園勝正(60) 小橋一。市議会議員として十年以上
小林惠壽(74) 砂押新田。選挙管理委員会委員として十年以上
目黒興志康(71) 黒水西。選挙管理委員会委員として十年以上
古川良二(70) 青海町二。固定資産評価審査委員会委員として十年以上

業務精励

田下勝治(63) 赤谷。建築大工として四十一年以上にわたり従事、技能技術の伝授指導に尽力
田中武三(80) 大郷町一。屋根

教育文化功労

瓦葺工として四十七年以上にわたり従事、後継者育成に尽力
佐野一昌(68) 二区。長年にわたり地方(じかた)として加茂松坂の保存・育成に貢献
小池ムツエ(74) 旭町。長年にわたり立方(たちかた)として加茂松坂の保存・育成に貢献
石附デン(65) 岡ノ町。長年にわたり立方(たちかた)として加茂松坂の保存・育成に貢献
郊野初江(73) 栄町。市連合婦人会役員として二十年以上

体育功労

大湊 慧(17) 青海町二。全国高校総合体育大会陸上競技女子八百円で優勝、日本ジュニア陸上競技選手権大会女子八百円で優勝

若林舞衣子(13) 学校町。日本ジュニアゴルフ協会冬季ジュニアゴルフ選手権決勝大会中学生女子の部で優勝
 小野塚範雄(48) 下興屋向。全国身体障害者スキー大会の回転競技と大回転競技で準優勝
 難波秀人(45) 後須田第四。体育指導委員として十五年以上
 関 薫(62) 八幡二。体育指導委員として十五年以上

保健衛生功勞

関 直明(42) 上町。献血五十回以上
 五十嵐静子(55) 神明町一。献血五十回以上
 渡邊 徹(51) 番田。学校歯科医として二十年以上

社会福祉功勞

外石榮子(65) 陣ヶ峰。民生・児童委員として十二年以上
 藤井キン(68) 大郷町一。民

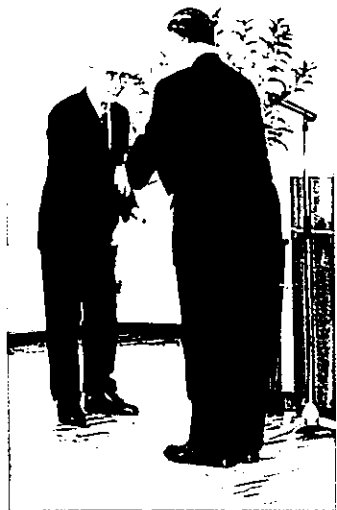


小池市長から表彰状を贈られる被表彰者の皆さん

生・児童委員として十二年以上
 本間政夫(54) 高須町一。民生・児童委員として十二年以上
 諸橋秀一郎(67) 下興屋向。民生・児童委員として十二年以上
 桑原玲子(64) 天神林。民生・児童委員として十二年以上
 吉田久四郎(73) 下土倉。市遺族会役員として三十年
 松田友平(84) 二十三区。市遺族会役員として二十年以上
 小林年一(81) 青海町二。国民年金委員として二十年以上
 吉澤孝平(81) 都ヶ丘。国民年金委員として二十年以上
 故・栢森昭平 赤谷。民生・児童委員として十二年以上(栢森さんは一月に逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします)

産業振興功勞

金田 隆(73) 矢立。加茂板金工業組合役員として三十年以上



被表彰者を代表して謝辞を述べる松田友平さん

消防功勞

安中 弘(64) 五番町。消防団員として三十年以上
 大湊石次(62) 岡ノ町。消防団員として三十年以上
 青柳政司(60) 小橋二。消防団員として三十年以上
 小池 登(58) 石川一。消防団員として三十年以上
 近藤恵三郎(59) 矢立。消防団員として三十年以上

市行政功勞

中山 勇(63) 新栄町。区長として十年以上
 波塚彌衛(66) 黒水南。国民健康保険運営協議会委員として十年以上
 樋口耕太郎(76) 二十五区。特別土地保有税審議会委員として十五年以上
 桑原勇策(76) 殺町。特別土地保有税審議会委員として十五年以上

近藤修一(70) 神明町一。特別土地保有税審議会委員として十五年以上

特別表彰

中野元栄(52) 岩野。農業委員会委員として十五年以上
 樋口耕太郎(76) 二十五区。固定資産評価審査委員会委員として十五年以上

自治興隆

今井詔一(56) 松坂町。市議会議員として三十年以上

市行政功勞

小林孝三郎(70) 仲町。区長として二十年以上

「夢」近藤亨さんの顕彰碑を建立

ネパールの秘境ムスタンで、農業技術指導、学校・診療所の建設に尽くされている近藤亨さん(加茂市出身 80歳)の顕彰碑除幕式が、三月三十一日、元狭口の生家跡で行われました。この顕彰碑は、近藤さんの功績と志を後世に伝えようと、ネ



この日は、近藤さんの活動と顕彰碑の建立にご支援くださった県内外からの二百人以上が集まり、来市した近藤さんを囲んで現在の活動内容などが話題になっていました。式典後、近藤さんは「異境で人生を終わろうと思ったが、思いがけないことで元気百倍。ふるさとで建立されてうれしい」と、語っていました。

明治二十年代（二八九〇年ころ）

須田村の商人と職人たち

須田地区は、江戸時代から農業を中心として暮らしてきた地域であったが、商工業で生活する人も少なくなかった。

日本の近代化の前、須田村が成立して間もない明治二十四・五年の商工業の状況を市役所所蔵の旧須田村役場文書から紹介しよう。

当時、須田村は四百九十五戸だったが、商店が三十九戸、職人四十八戸、合わせて一七・六％が商工業であった。なかでも後須田は特に商工業の比率が高く二六・五％にも達していた。三十九戸の商店のうち後須田

が二十戸と過半数を占め、鶴森と上新田が六戸、北潟が五戸で

田中新田と砂押新田には店がなかった。業種では酒の小売りが

十一戸（兼業四）と最も多く、米穀商と金物屋が四戸、小間物

と石油小売り三戸などであった。飯食店は樋口喜之八（後須田）

小林トマ（上新田）の二戸。植木小売りの武石石之作（鶴森）

糸車小売りの難波与吉（上新田）が珍しい。笹屋の土田波治（後

須田）が明治二十九（八九六）年に書籍小売りを兼ねているのが時代を感じさせる。

売上高上位は、染物の樋口健

治（後須田）のほかは樋口栄吉（後須田）清水定次郎（北潟）五十嵐八歳（上新田）など米穀商が多い。

職人の多い集落は後須田（十五戸）で、北潟（八戸）鶴森・前須田（六戸）五反田（五戸）と続く。

職種では、住宅建築には欠かさない大工（十三戸）木挽（十一戸）屋根屋（四戸）が多く、

計二十八戸を数える。木挽は機械製材の技術が導入されるまでは特に大切な職人で、立木を切り倒して板や柱に大鋸を使つて

製材する。西村兼成・高田市藏・山内喜之八（鶴森）長崎巳

勇松（田中新田）横山勝蔵（五反田）山口松蔵（北潟）らの名前がある。

農業に必要な鍛冶屋は七戸で後須田（五戸）と鶴森（四戸）

作・知野政吉）だけ。綿打ちも七戸だが、北潟（五戸）に集中

している理由が知りたい。桶屋

は、前須田（外石福太郎・星野孫八）後須田（難波栄吉・小林

関松）。後須田の長谷川清吉は、農村には珍しく仏師を名乗つて

いる。同じく後須田の中沢太吉は形付とあるが、何の形付なの

だろうか。両者の仕事の内容や活動地域は不明である。ご教示

をお願いする。

（長谷川昭一）

人口のうごき

4月1日現在

世帯 9,817 (一1)
人口 33,394 (一97)
男 16,170 (一53)
女 17,224 (一44)

()内は前月比

(3月異動分)

出生 22 (男11 女11)
死亡 29 (男16 女13)
転出 182 転入 92

おめでとう

お礼のお手紙

村松町の方から広報広聴係へお礼の手紙が届きました。

お手紙には、四月二十二日の夜、市街地を車で迷っていると

若い男性が加茂駅まで自分の車で先導してくれたこと、道を尋

ねたときと加茂駅へ着いたときの丁寧なあいさつに感謝と素晴らしい人だと感じたことが書か

れていました。

加茂でのこの体験が、たいへんうれしかったというお便りを紹介しました。

おめでとう

社会福祉費寄付金
▼近藤七重さん（高須町二）から 十万円、ほか
福祉事務所へ
▼健光メデイカル株式会社から 介護用ベッド三セット